

報道関係各位

2021年3月19日

公益財団法人 国際高等研究所

国際高等研究所「けいはんな“エジソンの会”」第37回会合のご案内

「人と機械の未来 ～ムーンショット型研究開発によるアプローチ～」

公益財団法人国際高等研究所（木津川市、理事長 ^{もりしょうすけ} 森 詳介、所長 ^{まつもとひろし} 松本 紘）は、立地機関によるコミュニティの形成と、この街ならではの基幹技術・基幹産業の確立を目指して、2016年度から「けいはんな“エジソンの会”」を開催しています。新型コロナウイルス感染拡大にともない、「エジソンの会」をはじめとする各種イベントの開催を自粛しておりましたが、4月より感染予防対策を実施したうえで、活動を再開いたします。

第37回会合では、ロボット工学の世界的権威で、昨年 IEEE 会長を務められた ^{ふくだ としお} 福田 敏男氏と、2018年に Forbes より世界の注目すべきアジアの30人に選出されたメルティン MMI 社の ^{かすや まさひろ} 粕谷 昌宏氏より、ムーンショット型研究開発の概要や、医療と工学の融合による最先端ロボティクス技術についてご説明頂き、サイバー空間と実空間に係る基盤技術の連携・融合を図る「人と機械の未来」について議論します。

【開催概要】

◆日時 2021年4月23日（金）14:00～17:30（受付：13:30～）

◆場所 国際高等研究所レクチャーホール（木津川市木津川台9丁目3番地）

◆プログラム ※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、プログラムや形態を変更しております。

14:00-15:00 「ムーンショット型研究開発によるアプローチ
～自ら学習・行動し、人と共生するロボットの実現に向けて～」

^{ふくだ としお} 福田 敏男氏 名古屋大学名誉教授 名城大学教授 早稲田大学特命教授

15:10-16:10 「身体と機械の融合による人類の可能性の最大化」

^{かすや まさひろ} 粕谷 昌宏氏 株式会社メルティン MMI 代表取締役

16:20-17:30 インタラクティブ・セッション

ご登壇者（福田敏男氏、粕谷昌宏氏）

^{うえだ なおのり} 上田 修功氏 エジソンの会スーパーバイザー

今回は情報交換会を中止とさせていただきます。

◆参加費 一般 3,000円 大学生および大学院生（30歳以下）は無料

◆定員50名（先着順） 18歳以上

◆主催：国際高等研究所 ◆後援：理化学研究所（予定） 関西文化学術研究都市推進機構（予定）

◆申し込み方法（ホームページ） <http://www.iias.or.jp/communication/edison>

※当会合は一般参加者を受け付けております。告知記事にご協力いただきますようお願い申し上げます。また報道関係者の皆様のご参加ご取材を受け付けております。（別紙参照・報道関係者の方は参加無料）

<エジソンの会に関するお問合せ> けいはんな「エジソンの会」事務局 担当:草野 忍

公益財団法人国際高等研究所 TEL: 0774-73-4000 / FAX 0774-73-4005

〒619-0225 京都府木津川市木津川台9丁目3番地

○「けいはんな“エジソンの会”」の目指すところ

けいはんな「エジソンの会」は、けいはんな学研都市が標榜する「立地機関間の連携とそれによる成果の創出」を促進するため、国際高等研究所が知的ハブとしての役割を果たすとともに、立地機関の研究者や技術者のコミュニティを形成し、具体的な「オープンイノベーション」の成功事例の確立に寄与することを目指し、2016年6月21日に発足しました。

「エジソンの会」は発足以来、AIを中心とした最新の科学技術の動向や知識の共有、国の研究機関や大学での研究開発成果、先進企業の取り組み、人文社会面からの考察等、参加機関に対し、知識の幅を広げるための取り組みを実施し、これまでに36回の会合を開催してきました。

2021年度については、「未来に向けて取り組むべき研究開発」を年間テーマとして、未来社会におけるいくつかのテーマを想定し、そこで重要となる分野と技術に焦点を当て、各企業・機関が個々のニーズへの展開を想定することが出来るように検討していきます。2019年3月に、破壊的イノベーション創出を目指し、従来技術の延長にない、より大胆な発想に基づく挑戦的な研究開発を推進する「ムーンショット型研究開発制度」が創設されました。当制度に設定されている「目指すべき未来像」からいくつかを抽出し、個々のテーマを取り上げて議論します。

○第37回会合の概要

今、我が国は超高齢化や大規模自然災害、地球温暖化問題など、様々な困難な課題に直面しています。こうした課題に対し、「Human Well-being（人々の幸福）」を目指し、その基盤となる社会・環境・経済の諸課題を解決するために、破壊的イノベーションの創出、従来への延長にない、より大胆な発想に基づく挑戦的な研究開発制度（ムーンショット型研究開発）が創設されました。

第37回会合では、ロボット工学の世界的権威であり、世界のロボット研究を牽引され、昨年IEEE会長を務められた福田敏男氏より、ムーンショット型研究開発の概要と、そこで取り組まれている「自ら学習・行動し、人と共生するロボットの実現」についてご紹介頂きます。また、先進的なサイボーグ技術を基に多くの企業・機関との実証実験を積極的に行っている注目のベンチャー企業で、2018年にForbesより世界の注目すべきアジアの30人に選出されたメルティンMMI社の粕谷昌宏氏より、医療と工学の融合による最先端ロボティクス技術とその取り組みについてお話を頂きます。

人が「身体」「脳」「空間」「時間」の制約から解放された社会の実現を目指し、サイバー空間と実空間に係る基盤技術の連携・融合を図る「人と機械の未来」を議論することにより、分野を超えた研究者・技術者、企業の様々な立場の皆様にも非常に興味深く、大いに参考にさせていただけるものと期待しています。

○新型コロナウイルス感染防止について

当研究所では「国際高等研究所交流事業感染拡大予防ガイドライン」に基づき、本イベントを開催いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- ・ 入口で検温を実施いたします。37.5度以上の発熱者は入場をご遠慮いただきます
- ・ 咳・咽頭痛などの症状がある方は参加をご遠慮いただきます
- ・ 人と人との距離を確保いただきます
- ・ 咳エチケットをお守りください
- ・ ご歓談は出来る限りお控えください
- ・ マスクの着用をお願いいたします
- ・ 石鹸による手洗い、手指の消毒にご協力ください
- ・ 高齢者および持病のある方は、ご自身の体調を十分考慮のうえご参加ください

なお、周辺地域での感染拡大の可能性が報告された際は開催を中止する場合がありますのでご了承ください。

FAX 返信用紙

ご取材・ご参加いただく場合は、

FAX 返信票、もしくは下記宛てにメールにてお知らせ下さい。

FAX:0774-73-4005 / Mail: edi-four@iias.or.jp

国際高等研究所 (担当: 草野)

※4月21日(水) 17:00までにご連絡ください。

2021年4月23日(金) 開催「けいはんな“エジソンの会” 第37回会合」

貴社名	
貴媒体名	
部署名	
カメラ	スチール・ムービー・無 (○でお困み下さい)
ご芳名	
ご同行者	有 (人数) ・ 無 (○でお困み下さい)
お電話	
Email	
連絡事項	

国際高等研究所 アクセスマップ



電車・バスをご利用の方

最寄り駅からのご案内

近鉄京都線「新祝園（しんほうその）」駅 [※急行停車] / JR 学研都市線「祝園（ほうその）」駅 より

1. タクシーにて7分
2. バスにて10分

奈良交通 1 番のりば 36 系統「光台循環内回り」、または 56 系統「学研奈良登美ヶ丘駅行」

「けいはんな記念公園南」下車、南へ徒歩7分（国際高等研究所西副門があります。） 運賃 240 円

近鉄けいはんな線 「学研奈良登美ヶ丘」駅 より

1. タクシーにて12分
2. バスにて15分 奈良交通 1 番のりば 56 系統「祝園駅行」

「けいはんな記念公園」下車 南へ徒歩7分（国際高等研究所西副門があります。） 運賃 280 円

お車をご利用の方

京都方面より京奈和自動車道「精華学研 IC」を出て右折

精華大通りを西へ1km、T字路を左折 300m

大阪・奈良方面よりR163より府道八幡・木津線北上、木津川台住宅地前左折、約2km直進

第37回 けいはんな エジソンの会

人と機械の未来 ～ムーンショット型研究開発による アプローチ～

新型コロナウイルス
感染拡大防止のため
内容を変更して
開催します

福田 敏男氏

「ムーンショット型研究開発によるアプローチ
～自ら学習・行動し、人と共生するロボットの実現に向けて～」
名古屋大学名誉教授 名城大学教授 早稲田大学特命教授

粕谷 昌宏氏

「身体と機械の融合による人類の可能性の最大化」
株式会社メルティン MMI 代表取締役

今、我が国は超高齢化や大規模自然災害、地球温暖化問題など、様々な困難な課題に直面しています。こうした課題に対し、「Human Well-being(人々の幸福)」を目指し、その基盤となる社会・環境・経済の諸課題を解決するために、破壊的イノベーションの創出、従来の延長にない、より大胆な発想に基づく挑戦的な研究開発制度(ムーンショット型研究開発)が創設されました。

第37回会合では、ロボット工学の世界的権威であり、世界のロボット研究を牽引され、昨年 IEEE会長を務められた福田敏男氏より、ムーンショット型研究開発の概要と、そこで取り組まれている「自ら学習・行動し、人と共生するロボットの実現」についてご紹介頂きます。また、先進的なサイボーグ技術を基に多くの企業・機関との実証実験を積極的に行っている注目のベンチャー企業で、2018年に Forbesより世界の注目すべきアジアの30人に選出されたメルティン MMI社の粕谷昌宏氏より、医療と工学の融合による最先端ロボティクス技術とその取り組みについてお話を頂きます。

人が「身体」「脳」「空間」「時間」の制約から解放された社会の実現を目指し、サイバー空間と実空間に係る基盤技術の連携・融合を図る「人と機械の未来」を議論することにより、分野を超えた研究者・技術者、企業の様々な立場の皆様にも非常に興味深く、大いに参考にさせていただけるものと期待しています。

日時 2021年 4月 23日(金) 14:00～17:30

会場 国際高等研究所レクチャーホール

京都府木津川市木津川台9丁目3番地

参加費 3,000円 大学生および大学院生は無料
(30歳以下)

定員 50名(先着順)

申し込み ホームページからお申し込みください
<http://www.iias.or.jp/communication/edison>
18歳以上であればどなたでも参加できます!!

締切 2021年
4月 21日(水)

「エジソンの会」開催にあたり…

- ・当面は飲食のご提供を控させていただきます
- ・申込時に氏名と連絡先のご提供をお願いいたします
- ・講師および参加者同士の懇談、交流をお控いただけますようお願いいたします
- ・周辺地域での感染拡大の可能性が報告された際は、定員を変更、あるいは開催を中止する場合がありますのでご了承ください

お問い合わせ

エジソンの会事務局

Tel : 0774-73-4000 e-mail : edi-four@iias.or.jp

主催 : 公益財団法人国際高等研究所

後援 : 国立研究開発法人理化学研究所(予定)、公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構(予定)



けいはんな「エジソンの会」とは

けいはんな学研都市が標榜する「立地機関間の連携とそれによる成果の創出」を促進するため、国際高等研究所が知的ハブとしての役割を果たし、立地機関の研究者や技術者を中心にあらゆる人が出入り自由なコミュニティの形成と、この街ならではの基幹技術・基幹産業の確立を目指して、2016年6月21日に、けいはんな「エジソンの会」を発足しました。

当日のプログラム

13:30～	受付
14:00～15:00	講演1
15:10～16:10	講演2
16:20～17:30	インタラクティブ・セッション

今回は、情報交換会を中止いたします。

国際高等研究所へ来所いただく方へ

当研究所では新型コロナウイルス感染防止のため、感染予防対策を実施したうえで本イベントを開催いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、詳細につきましては、下記URLに掲載の「国際高等研究所交流事業感染拡大予防ガイドライン」をご覧ください

<http://www.ias.or.jp/about/disclosure>

お知らせとお願い

- 入口で検温を実施いたします。37.5度以上の発熱者は入場をご遠慮いただきます
- 咳・咽頭痛などの症状がある方は参加をご遠慮いただきます
- 人と人との距離を確保いただきます
- 咳エチケットをお守りください
- ご歓談は出来る限りお控えください
- マスクの着用をお願いいたします
- 石鹸による手洗い、手指の消毒にご協力ください
- 高齢者および持病のある方は、ご自身の体調を十分考慮のうえご参加ください



咳エチケット



手洗い



換気



密接回避



密閉回避

お問い合わせ

エジソンの会事務局 Tel. 0774-73-4000

E-Mail: edi-four@ias.or.jp